



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月31日

上場会社名 三菱化工機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6331 URL <http://www.kakoki.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山中 菊雄
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 齋藤 雅彦 TEL 044-333-5354
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	25,461	△20.8	△2,275	-	△2,162	-	△4,125	-
25年3月期第3四半期	32,133	40.0	△1,219	-	△1,071	-	△1,294	-

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △3,638百万円 (-%) 25年3月期第3四半期 △1,629百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△52.18	-
25年3月期第3四半期	△16.37	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	40,485	15,572	38.5	196.97
25年3月期	47,736	19,211	40.2	242.99

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 15,572百万円 25年3月期 19,211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
26年3月期	-	0.00	-	-	-
26年3月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,700	△25.8	△1,850	-	△1,850	-	△3,700	-	△46.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	79,139,500株	25年3月期	79,139,500株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	77,083株	25年3月期	76,174株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	79,062,534株	25年3月期3Q	79,065,786株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続きが実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日本銀行の経済対策及び金融政策を背景に円安・株高が進み、企業の景況感や消費者マインドの改善等から、個人消費が増加し、後半には民間設備投資の一部にも持ち直しの動きが見られる等、景気の緩やかな回復基調が広がってきました。しかし、一方では円安による輸入燃料・原材料価格の高騰、海外景気の下振れ懸念、さらには消費税増税に伴う影響懸念等、先行き不透明な状況も続いております。

このような状況の下、当社は平成25年4月より、営業・技術一体による受注の確保、工事の工程管理の強化並びに設

計効率の改善を目的として、従来の機能別本部制からプラント・環境・機械の各事業本部制に改組しました。当社グループは、新組織の下、重点課題に取り組むとともに、一部事業の見直し、業務効率化、諸経費の節減等をはかり、業績回復に努めてまいりました。

当社グループの当第3四半期連結累計期間における受注状況は、当社関連業界における設備投資が未だ力強さを欠く状況下、国内外向けプラントを中心とした大型案件の減少とこれに伴う厳しい受注競争があり、また期待していた案件の延期・逸注等もあり、低水準に留まりました。

売上高につきましては、既受注の大型工事の売上がほぼ前期で終了したことに加え、当第3四半期連結累計期間の受注高減少の影響により、25,461百万円と前年同四半期に比べ20.8%の減少となりました。損益面におきましては、売上高の減少による売上総利益の減少に加え、既受注の海外プラントの一部大型工事においてコスト改善が出来ず、工事採算の更なる悪化が発生したことにより、当第3四半期連結累計期間における営業損失は2,275百万円（前年同四半期は1,219百万円の損失）、経常損失は2,162百万円（前年同四半期は1,071百万円の損失）となりました。また、当四半期連結累計期間及び今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部を取崩して法人税等調整額に計上したため、四半期純損失は4,125百万円（前年同四半期は1,294百万円の損失）となりました。

なお、当社グループでは、売上高が上半期に比べ下半期に、また、第2四半期連結会計期間末及び連結会計年度末に偏る傾向があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

エンジニアリング事業については、売上高16,928百万円（前年同四半期比23.6%減少）、経常損失2,660百万円（前年同四半期は2,073百万円の損失）となりました。

単体機械事業については、売上高8,533百万円（前年同四半期比14.5%減少）、経常利益498百万円（前年同四半期比50.2%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ7,251百万円減少の40,485百万円となりました。これは、仕掛品の増加1,209百万円等がありましたが、受取手形及び売掛金の減少5,867百万円、現金及び預金の減少1,799百万円、繰延税金資産（流動資産・固定資産の合計）の減少877百万円等の影響によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ3,612百万円減少の24,912百万円となりました。これは、繰延税金負債の増加1,288百万円等がありましたが、支払手形及び買掛金の減少3,379百万円、前受金の減少978百万円、受注工事損失引当金の減少413百万円等の影響によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3,639百万円減少の15,572百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金の増加435百万円等がありましたが、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少4,125百万円等の影響によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年10月31日付「平成26年3月期 第2四半期決算短信」及び「繰延税金資産の取崩し、第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,828	8,029
受取手形及び売掛金	18,379	12,512
製品	749	706
仕掛品	1,595	2,805
材料貯蔵品	1,021	779
その他	1,144	705
貸倒引当金	△16	△3
流動資産合計	32,703	25,535
固定資産		
有形固定資産	5,571	5,337
無形固定資産	474	397
投資その他の資産		
投資有価証券	8,368	9,027
その他	660	222
貸倒引当金	△41	△35
投資その他の資産合計	8,987	9,214
固定資産合計	15,033	14,949
資産合計	47,736	40,485
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,010	6,630
短期借入金	8,000	8,000
未払法人税等	29	12
前受金	1,458	480
賞与引当金	427	200
完成工事補償引当金	128	319
受注工事損失引当金	477	64
その他	812	778
流動負債合計	21,343	16,485
固定負債		
長期借入金	1,727	1,727
退職給付引当金	5,050	5,021
役員退職慰労引当金	248	236
P C B処理引当金	27	22
その他	127	1,418
固定負債合計	7,181	8,427
負債合計	28,524	24,912

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,956	3,956
資本剰余金	4,202	4,202
利益剰余金	8,815	4,690
自己株式	△17	△17
株主資本合計	16,958	12,832
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,475	2,911
為替換算調整勘定	△221	△171
その他の包括利益累計額合計	2,253	2,740
少数株主持分	—	—
純資産合計	19,211	15,572
負債純資産合計	47,736	40,485

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	32,133	25,461
売上原価	29,350	23,640
売上総利益	2,783	1,821
販売費及び一般管理費	4,003	4,096
営業損失(△)	△1,219	△2,275
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	169	164
その他	118	65
営業外収益合計	291	233
営業外費用		
支払利息	58	77
支払手数料	32	27
その他	52	15
営業外費用合計	143	120
経常損失(△)	△1,071	△2,162
特別損失		
中国工場建設計画中止に係る費用	55	—
特別損失合計	55	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,127	△2,162
法人税、住民税及び事業税	19	15
法人税等調整額	232	1,947
法人税等合計	252	1,963
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,380	△4,125
少数株主損失(△)	△86	—
四半期純損失(△)	△1,294	△4,125

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△1,380	△4,125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△191	435
為替換算調整勘定	△57	50
その他の包括利益合計	△249	486
四半期包括利益	△1,629	△3,638
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,541	△3,638
少数株主に係る四半期包括利益	△88	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	
売上高			
(1) 外部顧客に対する売上高	22,154	9,979	32,133
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	22,154	9,979	32,133
セグメント利益(△は損失) (経常利益(△は損失))	△2,073	1,001	△1,071

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	
売上高			
(1) 外部顧客に対する売上高	16,928	8,533	25,461
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	16,928	8,533	25,461
セグメント利益(△は損失) (経常利益(△は損失))	△2,660	498	△2,162